

5/30 – Lecture 2.

「ドイツのバラ園」

講師：ハンス・ペーター・ミュールバッハ氏

ドイツばら友の会会長（GRF e.V.）科学者（植物ウイルス学、分子生物学）、ハンブルグ大学分子遺伝学教授（1988- 2011）

ドイツには約 135 のバラ園がある。ザンガーハウゼンのオイロパロザリウムのように世界的に知られたバラ園もあるが、訪問するに値するととも美しいバラ園がたくさんある。ここでは主にバラの重要なコレクションと、造園の美しい例を代表するバラ園に焦点を当てる。

世界最大のバラのリビング・コレクションを持ち、バラの研究の中心でもあるザンガーハウゼンのオイロパ・ロザリウムを最初にとりあげる。コンスタンズ湖のマイナウ島は、そこにあるロマンティックなイタリア風バラ園を訪ねたいと思うバラ好きにはとても魅力的な場所である。このバラ園には 500 品種のバラがあり、ギリシャ・ローマ神話の像で装飾されている。

バーデンバーデン市はボーティグ・ヒルにある有名なバラ試作場でよく知られている。黒い森の丘の驚くべき風景だけでなく、庭園そのものがすばらしい場所である。バラのアーチの配置が特にすばらしく、美しくロマンティックな雰囲気を作り出している。ツヴァイブリュッケンには2つのバラ園があり、1つは 1914 年に設立されたツヴァイブリュッケンばら園で、現代バラの幅広いコレクションがある。もうひとつは野生バラの庭園で、野生バラとヘリテージローズの優れたコレクションがある。ドルトムントのドイツばら園 GRF はドイツばら会（GRF）とドルトムント市長の共同事業として 1972 年に設立された。ドイツの大きなバラ園の中ではいちばん若いバラ園である。バラ園はヴェストファーレンパークの一部であり、2500 の野生種及び品種を有する。『バラの小径』と呼ばれる道に沿ってバラ花壇と、テーマを持ったバラ園が配置されている。北ドイツのウーターセンばら園は、5.2 ヘクタールの敷地を持ち、900 種類の野生種及び品種、約 3 万株のバラが植えられている。著名な育種家マシアス・タンタウ氏とヴィルヘルム・コルデス 2 世の共同で 1934 年に設立された。